

少年少女わたしの作品

まっ

一ねん さまさまのり

山科区・音羽川小1年 山崎 雅礼

金魚売り

五年 中島 莉奈

亀岡市・亀岡小5年 中島 莉奈

手

二年 いろは

綾部市・中筋小2年 鈴木 色葉

街角

六年 竹野 桃歌

京丹波町・瑞穂小6年 竹野 桃歌

流

草津市・志津小4年 山本 昂志

月光

八年 西岡 陸

左京区・花背小中8年 西岡 陸

家庭科が楽しみ

上京区・正親小5年

春日井 ひなた

わたしは、5年生になって楽しみな教科があります。それは、家庭科です。特に、ミシンを使うことや、調理実習をすることなどを楽しんでいます。家庭科が楽しみな理由は2つあります。

1つ目の理由は、わたしは料理をするのが好きだからです。よくごはん作りなどを手伝っていて、お弁当を作る時は、たまに自分で作っています。

上手に作れたり、まだ作ったことがなかったものを作れたりすると、とてもうれしい気持ちになります。また今度は何を作ろうか

作文

心にのこった運動会

伏見区・京都聖母学院小4年

池田 友輝

先日の火曜日は運動会でした。ダンス、徒競走、台風の目など、いろいろな演技や、競技をしました。

最初は、徒競走です。がんばるぞ、どんどんきん張ってきます。

な？」とワクワクしたりするので楽しいです。
2つ目の理由は、前にミシンで初めてエプロンを作った時、とても楽しかったからです。おばあちゃんに教えてもらい、布などいろいろなものが作れるようになりました。作れば作るほど、「またやりたいな」の気持ちがあふれ出てきます。早く家庭科の勉強がしたいです。

いよいよぼくの番です。笛が鳴った後、全力で走りましたが、結果は4位でした。1位でなくてくやしかったけど、全力は出せたので良かったです。
次は、台風の目です。ぼくは、楽君と優大君と3人組です。どこのクラスも1組目から熱心で、ぼくの胸は高鳴っています。いよいよぼくの番です。最初、棒を手から離してしまいそうでしたが、無事にゴールしました。ぼくたち3人は、2回走ることになっていました。

いよいよ2回目。ぼくたちは、アンカーです。桜組が同じペースで追いついてきたので、2つの組で競り合い、最後まで差で見事競り勝ちました。1位になれたので、ぼくは泣きそうなくらいうれしかったです。

リス

伏見区・桃山小6年

山岡 櫻子

だんだん気温が下がって風も冷たくなってきた。それでも森の木々からもれる日はあたたかい。私は幹の上で、そのもれる日に当たってみたい。あたたかい私は木の葉集めの疲れから開放された。もう少しこうしていたいけど木の実をもっとたくさん集めないともうすぐ冬だからね。

ザクザク

山科区・鏡山小6年

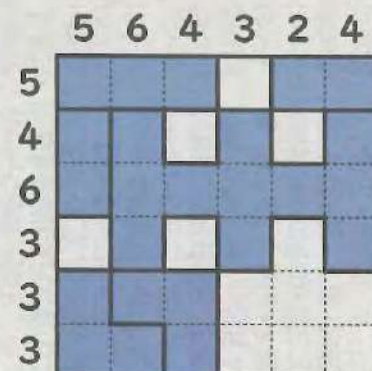
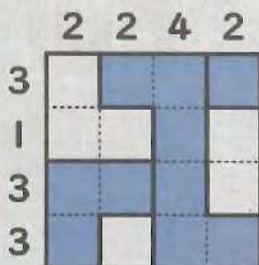
生田 藍士

ザクザクと雪の道歩く音
ザクザクと雪の地面
杖をさす音

作品募集 小、中学生の作文・詩(いずれも400字詰め原稿用紙1枚以内)および習字(半紙)で、自分の作品に限ります。作品には郵便番号、住所、氏名、電話番号、学校名、学年を書いたメモをフリックして、〒604-18577 京都新聞社文化部「少年少女わたしの作品」係へ添削することもあります。作品は返却しません。採用分には図書カードを贈ります。

編集部から

京都新聞ジュニアタイムズへの感想をお待ちしています。「こんな記事が読みたい」というご希望もあれば送ってください。メールアドレスはkouryu-s@mb.kyoto-np.co.jpです。



京大博士 パズル 答え

つめこみブロック